



# 松工進路だより

Vol. 3

令和4年6月6日発行  
松江工業高校 進路部

高校総体が終わりましたね。十分力を発揮でき、納得のいく結果となりましたか？まだ中国大会等上位の大会に向けて頑張る人もいますが、ここで一度立ち止まって、学業への取り組みを見直してみましょう。

中間試験から半月がたちますが、十分勉強をして取り組むことができましたか？1年生は高校の試験に慣れていなかったり、部活との両立に苦労したりして、十分な結果が得られなかったかもしれません。専門の勉強は難しい！でも、あきらめてはいけません。努力したことが結果になって現れてくるには最低



3ヶ月はかかるといわれているのです。あきらめず、地道にコツコツ努力すれば、必ず結果として現れてきます。これは部活や社会人になってから就く仕事においても同じ！勉強した内容も大事ですが、今の勉強や部活に向かう姿勢が、就職・進学時、ひいては社会人になってからの評価につながるのです。



6月14日（火）に1，2年生は「学びの基礎診断テスト」、3年生は「SPI基礎テスト」があります。まずは事前課題にしっかり取り組みましょう。「言われてことがきちんと責任をもってできる」という力を養うことは社会で信頼関係を築くのに必須です。

6月は検定ラッシュ！検定に向けての勉強に追われているうちに、6月末にはまた期末試験です。気持ちを切り替えと計画的に取り組むことが鍵ですね。中間試験より1点でもいい成績とるぞ！という気持ちで頑張りましょう。3年生は1学期末までの成績が進路先に提出されます。みなさんのがんばりが成績に反映されるよう祈っています。



## 3年生進路希望調査（6月9日提出締切）

総体を区切りとして、3年生は自分の進路決定に向けて最後の追いこみに入ります。今回の進路希望調査ではどこになっても納得のいく**具体的な企業の名前や専門学校の名前が3つくらい絞れる状態**であることが望ましいです。それはもちろん最終決定ではないけれど、**希望が具体的でない限りその先に進むのは難しい**でしょう。3年生は、そういう時期が目の前に迫っていることを自覚し、真剣に取り組みましょう。また自分の行きたい進路先がどんなところか、なぜそこを選んだのか、保護者の方にも説明し、よく相談してください。

迷っていたら、進路のてびきや資料室の資料、昨年度の求人票、インターネット等を利用してよく調べ、よく考えることです。資料室には各企業や進学先の資料の他に、先輩たちの残してくれた「受験報告書」もあります。実際の試験や面接内容等を読むと、具体的に今、何をすべきなのかみえてくるかもしれません。また、進路部の前の掲示板には実際に企業に就職した先輩たちの姿の写真と共にメッセージも掲示しています。自分が働く姿を想像して、モチベーションを高めましょう！



## 出張松工図書館コーナー

進路に関する本を集め、資料室前に設置していただきました。様々な業種の具体的な仕事内容について紹介した本や問題集があり、貸し出しもできます。1, 2年生のみなさんもぜひ手に取ってみてください。もちろん、図書館にはもっと多くの本がありますので、足を運んでみてはいかがでしょうか。



## 3年生進路ガイダンス

3年生向けの進路ガイダンスを6月7日(火)5, 6限に行います。説明時間は各25分間ですので3つのお話を聞くことができます。あなたはこの進路ガイダンスにどのような姿勢で参加しますか。

今回来ていただくのは企業32社進学先26校です。企業はいずれも県内に就業地があり、卒業生が就職していて、今年本校に求人を予定しておられる企業です。進学先はみなさんの希望のあった学校、または同じ業種の学校です。来校、またはオンラインで参加していただきます。

25分で得られる情報は知れています。だから予め、参加する企業の求人票を見ておく、インターネットで企業や進学先のHPを調べるなど予習をしておくことをおすすめします。せっかくの機会ですから、疑問に思ったこと、さらに詳しく知りたいことがあれば積極的に質問しましょう。入社してから、入学してから「こんなはずじゃなかった!」と早期にやめることがないように、今しっかり調べ、深く考えることが大切です。

「まだどんな仕事に就くか迷っている」みなさんこそ、特に参加するブースの話を真剣に聞きましょう。きっと役立つ発見がありますよ。



昨年の進路ガイダンスより

### 早期退職理由(労働政策研究・研究機構調査より)

- 1位 労働時間・休日・休暇の条件が良くなかった
- 2位 人間関係が良くなかった
- 3位 仕事が自分に合わない
- 4位 賃金の条件が良くなかった

### 進学先退学理由(H26文科省調査より)

- 1位 経済的理由
- 2位 転学(ミスマッチ)
- 3位 学業不振
- 4位 就職するため

## 部活動に参加しよう

1年生のみなさんが入学して2か月になろうとしています。みなさんは部活動に参加しているでしょうか。体育系の部の場合、県総体の後では入部しにくいと感じる人が多いようですが、体育系、文化系いずれも、今からでも思い切って入部し自分を磨くことをお勧めします。

企業が求めている人物像として「勉強を頑張っている人」や「部活動をしている人」があげられます。「勉強を頑張った人」は何となくわかる気がしますが、「部活動をしている人」が職場に歓迎されるのは何故でしょうか。鍵は「仕事はチームでやるもの」ということです。部に入って仲間と共に同じ目標に向かって練習を続けたり、協働してものを作ったりする活動で磨かれる力は、将来、職場で出会う人たちを満足させ、自分自身に充実感をもたらす原動力になるのです。

辛いときがあったとしてもそれを乗り越え、自分が好きなことで自分を伸ばすことができる。そんな部活動に参加しましょう。

